

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ウェッズ

コード番号 7551 URL <http://www.weds.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲妻 範彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 兼 経理部長 (氏名) 上村 定芳

TEL 03-5753-8201

四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,108	1.8	393	14.2	407	9.1	250	2.6
25年3月期第1四半期	5,019	9.8	344	75.1	373	105.6	244	170.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 431百万円 (177.1%) 25年3月期第1四半期 155百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	60.54	—
25年3月期第1四半期	58.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	13,142	8,916	67.8	2,153.98
25年3月期	14,339	8,692	60.6	2,099.84

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 8,916百万円 25年3月期 8,692百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 特別配当 30円00銭

当社は、平成25年9月30日を基準日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行うことを決議しております。平成26年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金につきましては、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当額は20円00銭となります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	1.1	450	1.4	500	1.6	330	0.9	39.60
通期	26,000	2.3	1,600	1.3	1,650	1.0	1,030	0.9	123.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年9月30日を基準日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行うことを決議しておりますが、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、第2四半期(累計)および通期の1株当たり当期純利益を算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、第2四半期(累計)が79円21銭、通期が247円22銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	4,139,579 株	25年3月期	4,139,579 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	86 株	25年3月期	86 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	4,139,493 株	25年3月期1Q	4,199,133 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想について  
 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
 業績の予想の前提となる条件等については、[添付資料]2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 株式分割について  
 当社は、平成25年9月30日を基準日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行うことを決議しております。これに伴う平成26年3月期の配当予想および業績予想につきましては、該当項目をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新政権発足後の経済政策および金融政策などにより、円安・株高が進行し、景気回復への兆しがみられたものの、個人消費につきましては、消費者の節約志向は依然根強いものがあり、穏やかな回復に留まりました。

このような環境において、当社グループは積極的な営業活動と利益体質強化に努めた結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は自動車関連卸売事業の増収により5,108百万円（前年同期比1.8%の増収）、営業利益は自動車関連卸売事業の増益により393百万円（前年同期比14.2%の増益）、経常利益は407百万円（前年同期比9.1%の増益）、四半期純利益は250百万円（前年同期比2.6%の増益）となり増収増益になりました。

(セグメント別の概況)

(単位：百万円)

		自動車関連卸売事業	自動車関連小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当第1四半期連結累計期間	4,413	349	150	219	△24	5,108
	前第1四半期連結累計期間	4,362	314	165	195	△18	5,019
セグメント利益又は損失(△)	当第1四半期連結累計期間	399	△7	△9	10	0	393
	前第1四半期連結累計期間	340	△5	2	7	0	344

(自動車関連卸売事業)

自動車関連卸売事業は、本格的な回復には至らない個人消費の中、積極的な営業活動により、売上高は4,413百万円となり前年同期比51百万円（1.2%）の増収となりました。これは、アルミホイールの売上が順調に推移したためであります。したがって、セグメント利益は399百万円となり前年同期比58百万円（17.3%）の増益となりました。

(自動車関連小売事業)

自動車関連小売事業の売上高は、349百万円となり前年同期比35百万円（11.1%）の増収となりました。一方セグメント損失は7百万円（前年同期は5百万円のセグメント損失）となりました。これは、新店舗は順調に推移し増収の要因となりましたが、既存店舗の売上が減少し利益を圧迫したためであります。

(福祉事業)

福祉事業の売上高は、老人ホーム事業の競争激化により入居者が伸び悩んだ等により150百万円となり前年同期比15百万円（9.1%）の減収となりました。セグメント損失は9百万円（前年同期は2百万円のセグメント利益）となりました。

(その他)

携帯電話代理店事業の売上高は、197百万円となり前年同期比24百万円（14.2%）の増収、賃貸事業は22百万円であり前年とはほぼ同額となり、合わせて219百万円となり前年同期比24百万円（12.5%）の増収となりました。これは携帯電話4店舗ともに好調に推移したことによるものであります。セグメント利益は10百万円となり前年同期比3百万円（49.2%）の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間における資金については、主として売掛債権の回収期にあたり回収した資金より配当金の支払い206百万円及び、短期借入金の返済580百万円、長期借入金の返済40百万円を実施いたしました。当第1四半期連結累計期間における資金については、運転資金は金融機関より短期借入金で対応し、大規模な設備投資等の必要資金については資金必要時の金融状況を鑑みて、所定の社内手続きを経て金融機関より長期及び短期の借入金にて賄う方針であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成25年5月13日付当社「平成25年3月期決算短信」にて発表いたしました平成26年3月期の第2四半期累計期間（連結・個別）および平成26年3月期通期（連結・個別）の業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,021,109	753,974
受取手形及び売掛金	3,653,513	2,567,798
商品	1,774,173	1,950,417
仕掛品	220,505	192,558
原材料及び貯蔵品	69,998	46,057
繰延税金資産	42,379	28,145
デリバティブ債権	946,823	1,181,781
その他	362,270	154,576
貸倒引当金	△5,907	△6,326
流動資産合計	8,084,866	6,868,984
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,611,074	3,630,572
減価償却累計額	△1,606,632	△1,635,714
建物及び構築物 (純額)	2,004,442	1,994,857
土地	2,374,077	2,374,077
その他	630,131	636,351
減価償却累計額	△461,799	△471,141
その他 (純額)	168,332	165,209
有形固定資産合計	4,546,852	4,534,145
無形固定資産		
のれん	162,100	158,525
その他	41,541	38,776
無形固定資産合計	203,641	197,301
投資その他の資産		
投資有価証券	961,021	995,489
繰延税金資産	41,248	52,901
その他	504,794	496,355
貸倒引当金	△2,850	△2,850
投資その他の資産合計	1,504,215	1,541,896
固定資産合計	6,254,708	6,273,344
資産合計	14,339,574	13,142,328

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,895,904	1,501,586
短期借入金	1,280,000	700,000
未払法人税等	482,200	96,449
携帯電話短期解約返戻引当金	322	246
賞与引当金	126,513	60,722
役員賞与引当金	31,600	8,060
繰延税金負債	220,118	359,078
その他	587,235	581,943
流動負債合計	4,623,895	3,308,087
固定負債		
長期借入金	440,000	400,000
繰延税金負債	140,990	161,835
修繕引当金	28,000	31,500
退職給付引当金	63,812	59,278
役員退職慰労引当金	85,315	13,993
資産除去債務	18,742	18,848
その他	246,564	232,386
固定負債合計	1,023,425	917,841
負債合計	5,647,321	4,225,929
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	802,090	802,090
利益剰余金	6,322,691	6,366,301
自己株式	△82	△82
株主資本合計	7,977,448	8,021,059
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,573	146,469
繰延ヘッジ損益	586,935	732,586
為替換算調整勘定	8,295	16,284
その他の包括利益累計額合計	714,804	895,340
純資産合計	8,692,253	8,916,399
負債純資産合計	14,339,574	13,142,328

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	5,019,443	5,108,958
売上原価	3,810,371	3,812,839
売上総利益	1,209,071	1,296,119
販売費及び一般管理費	864,337	902,440
営業利益	344,733	393,678
営業外収益		
受取利息	235	1,191
受取配当金	9,102	8,193
持分法による投資利益	17,670	9,432
その他	6,747	1,307
営業外収益合計	33,755	20,126
営業外費用		
支払利息	4,272	3,133
為替差損	—	2,814
その他	772	524
営業外費用合計	5,044	6,472
経常利益	373,444	407,332
税金等調整前四半期純利益	373,444	407,332
法人税、住民税及び事業税	80,302	98,563
法人税等調整額	48,921	58,183
法人税等合計	129,224	156,747
少数株主損益調整前四半期純利益	244,220	250,585
四半期純利益	244,220	250,585



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	244,220	250,585
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,683	26,896
繰延ヘッジ損益	△82,657	145,650
為替換算調整勘定	1,705	7,989
その他の包括利益合計	△88,635	180,536
四半期包括利益	155,584	431,121
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	155,584	431,121

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高								
外部顧客へ の売上高	4,344,267	314,366	165,541	4,824,176	195,267	5,019,443	—	5,019,443
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	18,267	447	—	18,715	—	18,715	(18,715)	—
計	4,362,535	314,814	165,541	4,842,891	195,267	5,038,158	(18,715)	5,019,443
セグメント利 益又は損失 (△)	340,328	△5,937	2,619	337,010	7,080	344,090	643	344,733

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額643千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	自動車関連 卸売事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高								
外部顧客へ の売上高	4,388,879	349,861	150,472	4,889,213	219,744	5,108,958	—	5,108,958
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	24,719	17	—	24,736	—	24,736	(24,736)	—
計	4,413,599	349,878	150,472	4,913,950	219,744	5,133,695	(24,736)	5,108,958
セグメント利 益又は損失 (△)	399,203	△7,477	△9,254	382,471	10,564	393,035	643	393,678

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額643千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。